

平成 31 年 1 月 21 日

第 98 回女性に対する暴力に関する専門調査会

<現状と課題の整理の骨子案>

○仮題：セクシュアル・ハラスメント対策の現状と課題

○骨子案と記載すべき事項

【骨子案】	【記載事項】
はじめに	
I 国内における法制度等 1 男女雇用機会均等法及び指針における規定 2 人事院規則 10-10 及び運用通知における規定	○セクハラに関する定義、法律が適用される対象・範囲等、事業主の措置義務等について
II 国内における取組状況 1 企業における取組 2 教育分野における取組 3 スポーツ分野における取組 4 「セクシュアル・ハラスメント対策の強化について～メディア・行政間での事案発生を受けての緊急対策～」	○セクハラ被害の現状、セクハラ防止対策の取組状況、取組事例等について ○概要、各府省庁における取組状況等について
III 諸外国における法制度等 1 EUにおける指令等 2 アメリカにおける法制度等 3 イギリスにおける法制度等 4 フランスにおける法制度等 5 ドイツにおける法制度等 6 スウェーデンにおける法制度等	○セクハラに関する規定、法制度の特徴等について
IV 今後の課題	○ヒアリング等を踏まえた、今後の課題について ※基本認識 ※機運の醸成、教育啓発・研修の充実 ※相談体制の整備 ※実態把握 ※法制度に関する比較検討 等
おわりに	